

# 島根県気候変動適応センター

## 概要

- 令和3年4月1日設置
- センター員 5名（県保健環境科学研究所兼務）

## 業務内容

- 気候変動影響及び適応に関する情報の収集、整理及び提供
  - ・県内研究機関や気象台等と連携し情報収集を行っている
  - ・ホームページで情報の提供を実施
- 事業者や県民等からの気候変動適応に関連する相談への対応及び情報発信
  - ・事業者等から気候変動適応策に関するアンケート実施
- 気候変動影響及び適応に関する調査、研究
  - ・適応型共同研究に参加

### 隠岐島における大気粉塵等の長期気候変動影響検出に関する研究

アジア大陸や日本本土からの大気汚染の影響下にある島根県の隠岐島において、国立環境研究所と島根県が協力し1983年12月より1ヶ月単位で採取した大気粉塵（浮遊粒子状物質）の37年以上のアーカイブ試料等を用いて、粉塵量やそれに含まれる各種成分（陰イオン、陽イオン、金属類、有機物、炭素類）を分析し、東アジア域、日本海域で起こっている気候変動による大気粉塵成分や濃度変動、沈着量への影響などを大気粉塵や成分の長期トレンドから検出・評価する。

## 取り組み事例紹介

### ○熱中症予防への取り組み

- ・ 熱中症指数計の貸し出し  
熱中症対策および熱中症予防の啓発として、WBGT計を配備（11台）  
県民に対して貸し出しを行っている。  
県庁各課、市町村環境部局、教育委員会あてに周知し、県ポータルサイト及び県HPで公表  
8月中旬現在、10台の貸し出し実績
- ・ 熱中症に関する情報の公開  
「気候変動適応情報」として、  
HPで熱中症予防に関する情報を公開している。  
サーモグラフィカメラやWBGT計を用い、  
県民が親しみやすい情報提供の実施


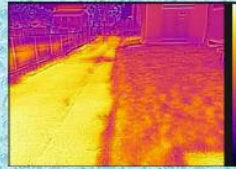


WBGT計  
(A&D社製  
AD-5696DL)


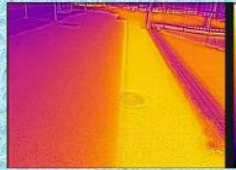
### 気候変動適応情報

**熱中症を防ごう!**

令和4年6月28日、鳥取県内で今年度初めて熱中症アラートが発表され、今後ますます熱中症への備えが重要となります。ではどのような場所が危険で、どのような場所が安全なのでしょう？あためて考えるため、赤外線カメラでいろいろな場所を撮ってみました。まずは鳥取県保健環境科学研究所の敷地内です。



この日は熱中症アラートが発表された日で、研究所内の温度計で 35℃を記録した日でした。左が赤外線カメラの写真で、白～黄色に近いほど熱く、紫～黒で冷えていることを表しています。写真の左側はアスファルトですが、表面温度が 65℃を超えていました。写真の右側は芝生ですが、アスファルトほど熱くはないですが、緑のところは約 45℃、枯れているところは約 50℃にもなっていました。アスファルトの道は照り返しも注意が必要となります。緑が生い茂ったところのほうが照り返しもなく、表面温度が低いので、より快適であることが分かります。



次は日向と日陰の温度差です。日向は約 60℃ですが、日陰はグラデーションが掛ったように、日向側が約 50℃、建物側が約 35℃でした。日陰でも 15℃も温度差ができています。できるだけ日光から距離をとるようにすることが大事であると言えます。

今後も不定期で気候変動への適応の一助となるような情報をお届けします。

# 取り組み事例紹介

## ○情報収集・情報提供

- ・ 県内研究機関との情報交換会  
農業や水産業に関する研究機関との情報交換会を実施  
得られた情報は研究所の機関紙等を通じて提供を予定
- ・ 県内事業者の適応事例集の公開  
県内事業者から募集した暑さ対策、防災対策などの  
適応事例をまとめ、カード形式でHPに公開

### 事例1 事業所内での暑さ対策

分野	熱中症
概要	例年5月1日から10月31日までをクールビズ期間としており、その間は室内空調の基本設定温度を28度と定めて、空調の乱用を避け、室内温度に適応できる服装等を心がけています。 また、夏場炎天下で業務を行う資材等の部署では、定期的な水分補給・塩飴等の配布や、小型ファンの付いた作業着の着用等で、熱中症対策を行っております。
事業者名	島根ナカバヤシ株式会社
連携相手	-
出典、参考URL	-



ちなみに、暑さ対策として、11月から翌年3月末まではアウォームビズ期間としており、室内空調の暖房設定温度を20度として、暖房の乱用を避けて服装での温度調整を実施推奨しております。



### 事例2 事業所内での暑さ及び集中豪雨対策

分野	集中豪雨及び熱中症
概要	○集中豪雨対策 土嚢等防災用品の配備・災害時緊急連絡網、連絡ルールの整備を行いました。 ○熱中症対策 夏場のスポーツドリンク無料配布（1本/日）、サマータイム導入（▲15分/日）、OS-1（経口補水液）と塩飴の常備、速装・液接用冷感作業服の導入を行いました。
事業者名	リョーノーファクトリー株式会社
連携相手	ドリンク会社、作業服販売会社
出典、参考URL	<a href="https://www.ryono-f.co.jp/">https://www.ryono-f.co.jp/</a>



## 適応事例集